

## 祇園祭児童画展事業報告書とお礼

2018年7月12日（木）～24日（火）に開催しておりました祇園祭児童画展も、無事盛会のうちに終了いたしました。

ご報告内容は、事業報告書及び添付資料の通りですので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

会期中、教育長様、中京区長様、前下京区長様はじめ多くの児童や保護者の方、一般の方々のご来場を得、児童たちの元気で楽しい創造性溢れる力作に、さすが鉾町の子供たちならではの目線や親近感からの発想や表現の面白さに感心しておられたのが印象的でした。

将来の祭りを担い、文化の継承発展につながるものとして、また祇園祭と同時期に鉾町の中心である会場での制作発表へのご理解も深まり、大変良い展覧会であったとの、ご好評も頂いております。

開催に当たりましてご担当頂きました小学校の校長先生はじめ先生方、ご後援頂きました京都市様、京都市教育委員会様、京都新聞社様、NHK京都放送局様、株式会社京都放送様、(公) 京都デザイン協会様に、厚くお礼申し上げます。

この祇園祭児童画展も来年以降も継続して開催し、児童たちの祭への思いや視線を創造していく事への、お手伝いが出来ればと考えております。

今後とも、ご支援賜ります様、お願い申し上げます、ご報告と致します。

ありがとうございました。

2018年（平成30年）8月10日

祇園祭児童画展実行委員会



・平成30年6月12日（火） 京都市立高倉小学校（5年生）での絵画指導

参加者：内藤英治（作家、祇園祭児童画展実行委員会代表）、兼先恵子（染色家）、三原サダ子（染色家）、島野千鶴子（染色家）、北島桂子（染色家）  
山岡敏和（京都デザイン協会）、古川加津夫（京都デザイン協会、祇園祭児童画展実行委員）、児島揚子（染・清流館事務局）  
以上8名



・平成30年6月28日（木） 京都市立洛央小学校（4年生）での絵画指導

参加者：内藤英治（作家、祇園祭児童画展実行委員会代表）、氏家未香子（染色家）、三原サダ子（染色家）、島野千鶴子（染色家）、北島桂子（染色家）、増田晴香（染色家）、川口凱正（京都デザイン協会）、山岡敏和（京都デザイン協会）、古川加津夫（京都デザイン協会、祇園祭児童画展実行委員）、児島揚子（染・清流館事務局） 以上10名









# 2018

# 祇園祭児童画展

京都市立洛央小学校、京都市立高倉小学校、京都市立御所南小学校

7月12日(木)～24日(火) <入場無料>

午前10時～午後5時<17日(火)休館、16日(月)・23日(月)は開館>

会場：明倫ビル2階(染・清流館同ビル)

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1

(京都芸術センター北隣)



主催：祇園祭児童画展実行委員会  
染・清流館

後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞

**NHK京都放送局**、KBS京都放送  
(公社)京都デザイン協会

お問い合わせ先：075-255-5301 (染・清流館)

## 第10回 祇園祭展

2018年6月29日(金)～7月24日(火)

会場：染・清流館(明倫ビル6F) 京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1

開館時間：午前10時～午後5時

休館日：7月2日(月)・9日(月)・17日(火)

※7月16日(月)・23日(月)は開館します。

入館料：大人300円、学生200円

監修：内藤 英治

兼先 恵子

栗原 知枝

島野 千鶴子

田島 征彦

本間 晴子

増田 晴香

松本 健宏

丸山 敦子



## ご あ い さ つ

祇園祭の賑わいの中、第4回目の「祇園祭児童画展」を開催いたします。

祇園祭の鉾町である京都市立洛央小学校、同高倉小学校、同御所南小学校の4、5年生の児童たちが、総合的な学習時間を通して、祇園祭についての講演を聞いたり、お囃子や縄組み、粽作りを体験するなど、その歴史や文化を学習しています。

学内にも囃子方などを務める児童や、自分たちの町内の山や鉾の「粽、ろうそくどうですか」と声をからしている児童たち、曳き初めに率先して綱を引っ張る児童の祇園祭は、身近な自分たちの祭りだと捉えています。

町衆として子供の頃から直接、間接に祭と共に育ってきた3校約400名の500点余りの作品を展示します。

児童たちの目を心を通した、いわば内側から見た祇園祭、山や鉾を描き、パネルでの展示や「うちわ」にコラージュして違った雰囲気 연출、また行燈に絵を描き、さらには100点余りの友禅染技法で染めた旗等、活気あふれる祇園祭空間を元気に楽しく創り出しています。

創意あふれる、これらの作品をご覧頂くことで、子供たちの視点による、新たな角度からの祇園祭の魅力と再発見につながるものと思います。

また2009年から毎年この時期に、当ビル6階の染・清流館で、染色家たちによる「第10回 祇園祭展」を開催しています。

今年も、その会場に児童たちの作品の一部を展示していますので、その発想や表現内容、方法の違いを併せてご覧頂きますよう、ご案内申し上げます。

開催にあたり、ご後援頂きました京都市、京都市教育委員会、NHK京都放送局、京都新聞、KBS京都、(公社)京都デザイン協会に、改めて厚くお礼申し上げます。

2018年(平成30年)7月

祇園祭児童画展実行委員会  
染・清流館

## 祇園祭「ザ・うちわ」

京都市立高倉小学校 5年

高倉小学校では毎年5年生が総合的な学習の時間に「つながる つながる 祇園祭」をテーマに学習しています。祇園祭りに携わる人々に出会い、それを支えてきた歴史・文化・自然について知り、自分たちがもっと知りたいとおもうことについて追究していきます。

そのような学習をしていく中で、今年度は図工の時間に「祇園祭の絵を描こう」をテーマに自分の中にある祇園祭りのイメージをもとにうちわにコラージュしてみることにしました。

祇園祭りは、鉾や粽、提灯や扇子、華やかで絢爛豪華な懸装品、にぎやかな人々の往来、どの場面を切り取っても絵になります。それぞれの思いやイメージをいろいろな素材とモチーフを組み合わせさせておきの祇園祭を表現してみました。

飾りの竹材も地元の竹材屋さんにお世話になりました。創作うちわがいつそう涼やかに引き立ちました。一枚一枚にこもった児童の祇園祭りへの思いと一緒にあおいでご覧ください。



## 「友禅染のすばらしさ」

京都市立洛央小学校 5年

洛央小学校では、校区にお住まいの黒島敏先生に友禅染を教えていただいています。

毎年、友禅染の旗を制作して、運動会の時に飾っています。今年の5年生は祇園祭の素晴らしさや伝統を意識しながら作品を作りました。

子どもらしい鮮やかな色もつかいながら、華やかな美しい作品に仕上がって、コンコンチキチンとお囃子がきこえてくるようです。

門川京都市長様も来てくださっています。

## 「行燈の灯り」

京都市立洛央小学校 4年

今年は、行燈を制作するにあたって、毎年、祇園祭児童画展でお世話になっている内藤先生や古川先生をはじめたくさんの方にご指導をいただき、祇園祭で一番描きたい部分を大胆に楽しく描きました。子どもたちは、完成するまで一生懸命取り組むことができました。

下京区長の安河内様も応援にかけつけてくださいました。

子どもたちは、行燈の灯りのなかで、祇園祭の絵がより美しく輝くのを楽しみにしています。

## 「祭りのいのち」

京都市立御所南小学校 4年

わたしたち御所南小学校の4年生は、総合的な学習の時間に「祭りのいのち」というテーマで、祇園祭について学習してきました。学習を始める前は、祇園祭とは「たくさんの屋台があって、たくさんの方が訪れる楽しいお祭り」という印象をもっていました。しかし、祇園祭を支える方々からお話を聞いたり、お囃子の演奏や縄がらみの体験をしたりする活動を通して、祇園祭は「祭を支えるたくさんの方々の思いと工夫が詰まった、歴史と伝統のある祭り」であることを知りました。そして、そういう人々の思いが受け継がれ続けているからこそ、祇園祭が今までもずっと続いていて、愛され続けているのだということに気づき、「祭りのいのち」についての考えを深めることができました。また、祇園祭が何度も危機を乗り越え復活してきたこと、更に、山鉾の復活や、後祭の復活など、失われていた祇園祭の本当の姿が、現在もよみがえろうとしていること、そして、それらがたくさんの方々の思いを支えられていることについても学びました。

このような学習の一つの成果として、わたしたちは図画工作の時間に「祇園祭の風景」というテーマで、一人ひとりが祇園祭について思う風景を考え、絵に表しました。「祇園祭の美しさ」「祇園祭を受け継いできた人々の思い」「祇園祭を支える人々の協力」「祇園祭をこれからも守っていこう、伝えていこうとする努力」など、学習を通して学んできたことを思いうかべながら、それらを表現するのによいと感じた題材を各々が選び、表現しています。

私たちの感じた「祇園祭」をじっくりとご覧ください。

## 京日記



◇祇園祭の山鉾町に近い洛央、高倉、御所南の3小学校の児童絵画や作品を集めた「祇園祭児童画展」が、京都市中京区室町通錦小路上の明倫ビルで開かれている。写真。



◇3小学校ではそれぞれに祇園祭を学んでいて、習ったことを生かしてデザインしたうちわや友禅染の旗、あんどん、山鉾の絵など4、5年生の作品約500点を展示する。

◇色紙を切り抜いて自作した鉾を貼りつけたうちわ、ちょうちんを大胆に染め抜いた旗などが並び、山鉾町に暮らす子ならではの視点が楽しめる。24日まで。無料。

(太田敦子)

http://event.kyoto-np.co.jp/feature/artspot/1529906956.5005.html



**Kotoshirube**  
京都新聞アート&イベント情報サイト【ことしるべ】

▶ このサイトについて ▶ サイトマップ

Google™ カスタム検索

イベントを探す  
events

特集  
features

キャンペーン情報  
campaigns

NEWS & TOPICS  
news

トップ > 特集一覧 > 京都の美術を堪能！ オススメのアートスポット紹介！ >

【オススメのアートスポット紹介！ Vol.20】 「2018祇園祭児童画展」 (明倫ビル2階)



【オススメのアートスポット紹介！ Vol.20】 「2018祇園祭児童画展」 (明倫ビル2階)

### 2018祇園祭児童画展

京都市立洛央小学校 京都市立高倉小学校 京都市立御所南小学校



先日このコーナーで紹介した染・清流館で開催中の「第10回 祇園祭展」とあわせてぜひお楽しみいただきたい展覧会「2018 祇園祭児童画展」について、祇園祭児童画展実行委員会代表で染色作家の内藤英治氏にお話をうかがいました。

京都新聞  
後援申請書

皇后盃  
全国女子

公式アカウントをフォロー  
twitter

★ キャンペーン

リンク

京都新聞社  
フォトギャラリー

京都新聞の  
購読

京都新聞  
KYOTO SHIMBU

京都新聞

京都新聞  
会社案内・定款



内藤英治氏

ことしるべ：そもそも、この展覧会が始まったきっかけは？

内藤：染・清流館での祇園祭展を行う中で、銚町の子どもたちと何かできないかという思いがあり、地域の小学校の校長先生方に相談したところ、学校の総合的な学習時間で祇園祭と関わる授業があり、その中で祇園祭の歴史やちまきの笹、縄がらみを学習し、縄を実際に結んでみたり、お囃子を聞き、実際に鐘を叩いたりしながら、知識や体験を深め、自分たちの祭として親近感をより一層醸成されていることを知りました。そこで、その授業の中に祇園祭に関する作品を作る時間を組み込んでいただきました。

私たち実行委員や染織作家も授業に出向いて、アドバイスをしたり、講演会を開催してきました。



ことしるべ：今回はどのような作品が展示されていますか？

内藤：今回、銚町にある3校の約400名の子どもたちによる、500点余りの作品を展示しています。

京都市立洛央小学校の5年生の生徒たちは校区にお住まいの友禅職人の協力を得て、鮮やかな友禅染の旗を作ってくれました。

染め上がった旗が、会場の天井に張り巡らされて賑わいを見せています。京都市立御所南小学校の4年生は生徒たちが思う「祇園祭」、銚や山、ちまきやお飾り、巡行の風景などを楽しい絵にしてくれました。

京都市立高倉小学校の5年生の生徒たちは祇園祭をモチーフにしたうちわを作成しました。1本ずつ挿している青竹は地元の竹材屋さんにお世話になりました。手に取ってじっくり見てください。

洛央小学校4年生の生徒たちによる行燈も近々展示されます。

ことしるべ：子どもたちの作品の魅力はどのようなところにありますか？

内藤：銚町の子どもたちにとって、祇園祭は生活の一部。写真などを見なくても描けてしまうのが凄いですね。

どの作品も、大変自由な発想で、パワフルなものが多く、アイデアも新鮮です。大人の私たちも良い刺激を受けています。

子どもたちには「こうでなければならない」という先入観にとらわれていません。それが魅力です。



京都市立高倉小学校の岸田蘭子校長

「子どもならではの、子どもらしい感性で、祇園祭を伝えたいという気持ちのこもったうちわが並んでいます。高倉小学校の生徒たちの作品は手に取ることも可能です。ぜひ実際におおぎながらご覧ください」



## 2018 祇園祭児童画展

- ◆会期 平成30年7月12日(木)～7月24日(火)  
※7月17日(火)休館 7月16日(月)、23日(月)は開館
- ◆時間 午前10時～午後5時
- ◆会場 明倫ビル2階(染・清流館同ビル)  
京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1(京都芸術センター北隣)
- ◆料金 無料



★染・清流館で開催中の「第10回 祇園祭展」(有料)もぜひ一緒にお楽しみください。  
[ことしるべ]にて、今回お話をとお聞かせいただいた染色作家の内藤英治氏のインタビューが掲載されています。

## 2018 祇園祭児童画展

- ◆会期 平成30年7月12日（木）～7月24日（火）  
※7月17日（火）休館 7月16日（月）、23日（月）は開館
- ◆時間 午前10時～午後5時
- ◆会場 明倫ビル2階（染・清流館同ビル）  
京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1（京都芸術センター北隣）
- ◆料金 無料



★染・清流館で開催中の「第10回 祇園祭展」（有料）もぜひ一緒にお楽しみください。  
[ことしるべ]にて、今回お話をお聞かせいただいた染色作家の内藤英治氏のインタビューが掲載されています。



会場入り口を洛央小学校の生徒たちによる行燈が照らしています。

 一覧に戻る

 他の特集も見る

日付		年齢層					合計	
		児童	～20歳	20・30代	40・50代	60歳～		
12日(木)	男			2	1	6	9	36
	女	1		6	9	11	27	
13日(金)	男				2	7	9	26
	女	2		3	7	5	17	
14日(土)	男	4		3	13	6	26	66
	女	9	1	10	13	7	40	
15日(日)	男	18	1	9	2	8	38	97
	女	18	1	16	12	12	59	
16日(月)	男	7	1	7	3	10	28	65
	女	10		8	9	10	37	
18日(水)	男			2	1	9	12	33
	女	4		4	6	7	21	
19日(木)	男			1	2	3	6	23
	女			3	7	7	17	
20日(金)	男		1		2	3	6	17
	女	1			5	5	11	
21日(土)	男	8		12	7	7	34	73
	女	8		15	8	8	39	
22日(日)	男	11		8	2	6	27	77
	女	14		16	11	9	50	
23日(月)	男	2			5	4	11	31
	女	2		4	6	8	20	
24日(火)	男	3		11		8	22	59
	女	10	1	13	6	7	37	
計	男	53	3	55	40	77	228	603
	女	79	3	98	99	96	375	
合計		132	6	153	139	173	603	

## 2018 祇園祭児童画展 アンケート集計と主なご意見（抜粋）

---

- \* 広々とした空間で見やすかったです。どの作品も丁寧に一所懸命制作されたのが伝わってきました。（高倉学区 女性・40代／主婦）
- \* 子供達なのびのびとした絵に、とても感動しております。のびのびとした絵さらには「染め」なんかは的適な技法がないと表現できないものまでも、ビックリする程簡略化して本当に良い作品に仕上げられてるのを見ると、先生方の御指導も素晴らしいと理解できました。絵画はもちろん「染め」作品なんかは、運動会后、各家で飾れるようにして欲しいなと思ったくらいです。ありがとうございました。（上京区 男性・50代／染色作家）
- \* 楽しそうな作品が多かったです。特に旗が素敵で、小学校の運動会で飾るといのが素晴らしいと思いました。（北区 女性・50代／ホームヘルパー）
- \* 絵画は力作でビックリしました。作者の学年があればすこしよかったかしらん？学年により見る視点がちがったりもするので参考になるかな？なんておもいました。（北区 女性・60代／主婦）
- \* 友禅染めの取り組み、素晴らしいですね。この地域でないと体験できないことですから。竹のうちわ、いづれも愛らしくよかったです。高倉こじか学級のちぎり絵、力作で感動しました。（高倉学区 女性・60代／高倉小講師）
- \* 自分の街の祇園祭に対する想いが伝わる作品ばかり！アイデア盛り沢山の数々に楽しませて頂きました。（高倉学区 女性・40代／主婦）
- \* 子供達は素晴らしい 無限の可能性を感じます。ずっと続けて下さい。（左京区 男性・80代）
- \* 子どもたちの感性の豊かさにおどろきました。楽しく観せていただきました。これからも続けてください。（京都府 女性・60代）
- \* 力作に拍手！（右京区 男性・80代）
- \* 友ぜんぞめが、きれいな色でよかった。少しずつ色を変えているところもがんばっていていいと思った。いろいろな発想があった。（高倉学区 男性・10代／小学生）
- \* 楽しい熱のこもった作品が沢山ありさすが京都の子供、と感心しました。（滋賀県 男性・70代／画家）

- \* 描写の細かさに驚きました。モチーフも人それぞれで楽しませて頂きました。(中京区 女性・40代)
- \* 子どもたちがこのように素晴らしい染め物の作品を制作できることを初めて知り大変感動しました。ご指導の賜とも存じます。(大阪府 女性・60代)
- \* 旗のデザインがとてもユニークで素晴らしかったです。糸目も上手です。(右京区 女性/介護職ヘルパー)
- \* みんなの力作を見て、いろいろな工夫をしたり頑張って制作していたのが目に浮かぶようでした。学年ごとに成長しているのだと実感出来ました。個性の光る作品ばかりでした。(高倉学区 女性・40代/主婦)
- \* SOMEの展示に来て知り、見ました。日常的に祇園祭に接しているからこそその視点が鋭くひとり一人の表現に感動しました。特に友禅染はおもしろかったです。今までとは異なった祇園祭が楽しめました。(下京区 男性・60代/大学職員 看護師)
- \* 祇園祭の宵々山の日で外は人混みで騒がしかったです、子供達の作品をゆっくり見る事が出来ました。元気いっぱいの作品、見ていて楽しく感じました。ただ前に山伏山のロープが張られて入りにくい印象を受けました。来年は少し工夫をくらしてもらおうか? 立てカンバンでこの催しをもっとアピールしていただければ・・・と思いました。(城陽市 男性・60代)
- \* 皆、上手に出来ていて感心しました。(高倉学区 女性・40代)
- \* みんな上手で感心しました。これからも続けてほしいですね。(高倉学区 男性・40代/サラリーマン)
- \* 5年になったらやりたいです。(高倉学区 男性・7歳)
- \* 自分の作品や自分の学校の作品、他の学校の作品のいいところを見つけられたのでよかったです。(高倉学区 男性・10代)
- \* 子供達がこれを機会におまつりに興味をもってくれてうれしく思います。(御所南学区 女性・40代/パート)
- \* ウチワの展示方法が良い。子供達の祇園祭り色々あって楽しい。入り口(一階)入りづらい。(向日市 男性・80代)

- \* みんなそれぞれいい作品を作っていてよかったです。(高倉学区 女性・10代)
- \* みんないろんな祇園祭の作品をつくっていていいと思いました。とくにうちわがいいと思いました。(高倉学区 女性・10代)
- \* 祇園祭のだなと思うし、京都の感じもあるし、涼しい感じがしました。(高倉学区 女性・10代)
- \* やっぱり京都染物の半布 いろいろなアイデア 楽しく面白く拝見しました。(大阪府 女性・20代、50代、80代)
- \* 特に友禅染は素晴らしい企画で、そのできばえにびっくりしました。絵やうちわも力作が多くて素晴らしいでした。(高倉学区 女性・70代/歯科医)
- \* 染めものの図案が美しく色の配色もすばらしかったです。(西京区 女性・30代/主婦)
- \* 絵の中がくふうできてた。(西京区 男性・7歳)
- \* とてもきれいに展示してあり、楽しく鑑賞させていただきました。洛央の友禅染めも鮮やかで素敵でしたし、鉾の絵も躍動感があり、同い年の子ども達の作品を見れてよかったです。(高倉学区 女性・50代/主婦)
- \* うちわ、絵、そめものすべて上手かった。とくにそめものに興味があった。うちわもとても上手く5-3が上手かった。5-3の絵は何時間でも見られそうでした。(高倉学区 男性・10代/小学生)
- \* うちわじょうず (右京区 女性・4歳)
- \* 地元n関心を持つことは大事だと思う。継続してほしい (京都府 男性・40代/会社員)
- \* ダイナミックでダイナフォー (御所南学区 男性・10代/小学5年)
- \* 個々のアイデアがとても印象的でした。違う学校の作品もとてもすばらしいです。(高倉学区 女性・40代/会社員)
- \* 子供達の趣好をこらした作品がどれも素晴らしかったです。手描き友禅が特によいと思いました。(高倉学区 女性・40代/会社員)

- \* 5ねんになったら、ぼくもこうしたい（高倉学区）
- \* ぼくも5ねんせいになったらつくりたいです。（高倉学区）
- \* 友禅染がとてもステキでした。うちよりもそちたを経験させたかったです。でもどれも個性がありよかったです。（高倉学区 女性・30代／主婦）
- \* すずしくて、ゆっくり見れた（高倉学区 女性・10代）
- \* 暑い中のオアシス、ゆっくり作品をみることができました。ありがとうございました。（高倉学区 40代／公務員）
- \* 友禅の旗が凄く丁寧で色使いもきれいです。うちわがどれも個性的で見ている楽しい気分になります。鉾や山とか難しい題材を上手に描いているので驚きました。初めて見させて頂きましたが、来年も是非 楽しみにしています。（右京区 女性・50代／会社員）
- \* きれいだったしすてきだったしえがとってもきれいだった。（向日市 女性・6歳）
- \* やはり横浜という黒船以降の歴史しかない土地と異なり、伝統が身近にあるということが実感できます。小学生高学年ということですが、やはり個人差のひらきは大きく、将来どうなることやら……。特に写真やありものを貼り付けただけの工夫の薄さは気になるところ。絵も鉾ばかりで山の個性を見つけてほしかった。（横浜市 男性・70代／フリーライター）
- \* ぼくも5ねんせいになったら5ねんせいみたいになってあのうちわおつくりたい。（高倉学区 男性・7歳）
- \* とてもすていとをもいました。（高倉学区 男性・7歳）
- \* 5ねんせいぜえいんとてもすてかったです。（高倉学区 男性・7歳）
- \* 色使い、細かい観察力、ほこの配置、小さい頃から身の回りにあるお祭りの近さが感じられ暖かい気持ちになりました。うちわも圧巻です！！ありがとう♡（西宮市 女性・60代）
- \* 学校ごとに作品が違ったのでより楽しく見ることができました。子どもの個性が感じられました。高倉校のこじか学級の作品はあ先生を含め学級全体で頑張って取り組まれたのだろと感じました。いろんなほこや山、祇園祭に関わる事が作品になっていて、楽しい一時を過ごしました。（京都府 男性・60代／農業）

- \* 山鉾の特徴をとらえてそれを強調した表現もあれば可能な限り写実的に描こうという作品もあったりして子供達の大たんな描写が面白かった。(市内 男性、女性・70～80代)
- \* このビル2F、6Fに来たのは初めてです。布（ハンカチ）の染めは大人の人の作品と（6Fの人の）思っていました。←作者書いてないので（東山区 男性・70代）
- \* 6最初に6階の展覧会に伺いその後こちらへ。大人の作品にひけを取らない作品の数々にびっくりしました。特に天井の色とりどりのハタに心うばわれました。来年も伺えればと思います。子ども達の発想と、表現力 力をもらえました。ありがとうございました。(山科区)
- \* こじか学級のチギリ画は丁寧に作業しており上手だった。(大内学区 男性・75歳)
- \* 染作品のすばらしさに感動しました。色の美しさデザインの大胆さに子ども達の持つパワーを感じました。初めて来場させていただき、楽しい時間でした。有難うございました。(高倉学区 女性・50代/パート)
- \* 地域色の強い学区であり、伝統や文化を守る心を育まれており、対する愛も感じられました。(洛央学区 女性・40代/専業)
- \* 皆さん、上手に書けて（作って）いてすばらしいです。個人的にはほしくなってしまう。(下京区 男性・60代)
- \* 祭に対しての思いが表っていました。(吉田学区 女性・60代/主婦)
- \* とうろう山のかまきりを見られてうれしかった（子）身近に祇園祭を感じているのが、伝わる温かみのある絵画展で楽しめました。友禅染の色彩が鮮やかで良かったです。続けてほしいです。(母)(長岡京市 男性・7歳/小学生 と母)
- \* 私の作品がかざられていたのでうれしかったです。(高倉学区 女性・10代)
- \* みんなじょうずでした。染やうちわなど年々工夫がされていると思います。(御所南学区 女性・40代/主婦)
- \* 子供の表現が上手でした(大阪府 男性・60代/会社員)

- \* 展示が子どもでも見やすい視点でよかったです。(右京区 男性・40代/会社員)
- \* 子供達がそれぞれ工夫して作品を作り上げており、見ていて楽しかったです。(高倉学区 女性・40代/会社員)
- \* 船の絵が多かった。人のかき方にそれぞれとくちょうがあっておもしろい(兵庫県 男性・30代/会社員)
- \* 素敵な絵に感動しました。ありがとうございます。(大阪府 女性・50代/主婦)
- \* 絵、うちわ、行灯、友禅染などとそれぞれ子どもたちが工夫して作ってあって楽しく見ることができました。子どもたちの作品への一言などがあつたらもっとよく分かるなと思いました。(御所南学区 女性・40代/主婦)
- \* 細やかな工夫がある作品がたくさんあって感心しました。染めものもすてきなぁと思いました。(大阪府 女性・50代)
- \* みんなとても上手で、私だったらできないなと思うようなすごい作品ばかりでとてもよかったです。(大阪府 女性・10代/中学生)
- \* 個性・発想力豊かな作品たちに囲まれて驚きや元気をもらえました。(左京区 女性・20代/カメラマン)
- \* いろいろな学校の人の作品が一度に見ることができてよかったと思う。(洛央学区 女性/小学生)
- \* 真木を忠実に画面からはみ出すように描いている子、全体が画面に収まるように真木を短く描いている子、色々いて面白い。(洛央学区 男性・20代)
- \* 小学生が描いたとは思いませんでした(御所南学区 女性・50代)
- \* 京都ならではの絵がとてもきれいでした。子供達にとってこの伝統文化はとても良い体験になり思い出となりますね。素晴らしいと思います。(洛央学区 女性・40代/会社員)
- \* 夏らしくカラフル(高倉学区 男性・30代/会社員)

- \* 子供の頃の楽しかった思い出が思い起されました。どの作品も、個性が出ていて自由に楽しませていただきました。(左京区 女性)
- \* 皆さんイキイキと上手に描けていてとても感心しました。(御所南学区 女性・60代/主婦)
- \* 頑張って作品作りに取り組む子供達の姿を想像しながら楽しめました。このような機会を作っていただきありがとうございます。(洛央学区 女性・40代/主婦)
- \* 大人顔負けの作品の数々に圧倒されました。構図や色づかいなど、工夫されていることに感心しました。祇園祭の地域に育っている子どもたちが、祭を愛し、もっと深く祭を知ろうとする意欲を感じます。将来、ぜひ引き継いでいってほしいと願います。(洛央学区 女性・80代)
- \* 色鮮やかで上手にかけているなぁと感心しました。(洛央学区 女性・40代)
- \* たくさんの色んなものがかざってあって、見れたから楽しかった。(高倉学区 男性・30代/会社員)
- \* 5年生になった時にこんなに上手に絵が描けるようになるのか不安(今1年生)(高倉学区 女性・30代)
- \* みんな思ったよりうまかったのでびっくりしました。(御所南学区 男性・9歳)
- \* みんなじょうずでした。(御所南学区 男性・6さい)
- \* 小学校の気どらない絵画の線(タッチ)はこの時期ならではです。(愛知県 女性・60代)
- \* とてもよかったです。(御所南学区 女性・30代/主婦)
- \* 展覧会をされるのは大変なことですね。子供達の絵は楽しいです。布染大変美しいです。私、大好きなのがありました。ありがとう。(上京区 女性・77歳/主婦)
- \* 京都らしい品のある祇園祭にふさわしい題材に色とりどりのあざやかさ、細かさに癒されました。子供達の発相の豊かさもすばらしいですね。(大阪府 女性・60代/主婦)
- \* 祇園祭りの時期に、京都らしい華やかな雰囲気でした。皆さん、上手に描かれていました。ありがとうございました。(上京区 女性・60代/主婦)

- \* 子供たちの感性豊さに来てよかったと思いました。友禅染め、色使いやサインも作品にとけこみ、ただ感心するばかりです。未来の芸術家が生まれる京都の文化、祭を通して継がれていくのでしょうか。ありがとうございました。(右京区 女性・60代/主婦)
- \* 祭りの様相が伺えました。元気な祭気分を味わいました。(東山区 男性・70代/設計デザイン)
- \* すごい。キレイ。ぜんぶかっこいい。(洛央学区 男性・10代)
- \* 子供たちの想像力を楽しませていただきました。(高倉学区 男性・60代/税理士)
- \* 子供の感性、もう大人になってしまった私にはこのような感覚で描けないだろうな、もうこの様な感性は忘れてしまったなと思うような自分を思い知りました。皆さん、本当に生き生きとして楽しんで作品に向かわれいて、とっても暖かい気持ちで幸せになりました。ありがとうございました。本当に個性的でうらやましい限りです。私も又、原点に戻りたいと思いました。ありがとう。(伏見区 女性・70代/主婦)
- \* 毎年地域の祇園祭に取り組む子供達に感心しています。今年は友禅染が特に素晴らしいと感動致しました。地域の呉服屋様の布でしょうか。染めの技術も高くとても良かったです。(東山区 女性・60代/主婦)
- \* すごくきれいに展示されていてとても見やすかったです。ビル入口とエレベーター前に案内があると良かったです。(御所南学区 女性・40代/会社員)
- \* 楽しくレベルの高さ、色の美しさ等々感心いたしました。(京都府 女性・70代)
- \* 染・あんどん・絵とそれぞれ楽しい作品で感心致しました。各々の祇園祭りへの思いがこもった作品です。良い記念になる事でしょう。(左京区 女性・80代/主婦)
- \* 自分のはなかったけど、色あざやかで良かったです。(洛央学区 男性・10代)
- \* 京都市内の子供さん達の力作に喜びを感じます。鉾、山、船鉾と情が表れて一生けんめいに書かれたのでしょうか 上につられている布の各々の絵も良く出来ていてそよそよと風になびいているのが涼しさを覚えます。長く続きますように。ありがとうございました。(伏見区 女性・78歳)
- \* 一年中で最も暑い中での祇園祭り。それも今年は連日生命の危険がとニュースの度に言われている。少子高齢化の中、町衆の心意気だけでは存続が難しいのではと、他県に住む者は思っていた。でも17日の前祭、今日の後祭を見、伝統を守って来た人達はそれが存続する為にどうしたらいいかを考え若い人達にしっかり引き継ごうとされている。今日、この会場で3つの小学校の絵、うちわ、ちょうちん、幕を見せていた

だき、それぞれの個性ある作品に感銘を受けた。これだけのものを受け継げる京都の子ども達。伝統を引き継いで行く責任はあるが幸せだなと思う。来年は6人の孫達にも是非見せてやりたいと思う。もっと書きたいが時間がなくなり残念。支援学校の生徒達の作品もすばらしい！先生達がどの程度助けられているのか？  
(奈良県 女性・60代/主婦)

※文章は原文のまま

## 事業終了届出書

(あて先) 京都市長	30年8月10日
申請者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地) 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内38-1	申請者の氏名(団体にあつては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会 代表 内藤英治 電話 0771 - 22 - 4827

次のとおり事業が終了しましたので届け出ます。

後援名義等 使用許可	種別 年月日及び番号	<input checked="" type="checkbox"/> 後援 平成30年6月18日 教生涯第120号	<input type="checkbox"/> 協賛
事業の名称 祇園祭児童画展			
事業の実施期間 平成30年7月12日 <input checked="" type="checkbox"/> 午前 10時 から平成30年7月24日 <input type="checkbox"/> 午前 5時 まで <input type="checkbox"/> 午後 <input checked="" type="checkbox"/> 午後			
事業の実績(具体的に記入してください)  会 場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) 入場料：無料 入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 アンケート回答数：103件 実施内容：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却 主 催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 後 援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会			

注 該当する口には、レ印を記入してください。

## 事業終了届出書

(あて先) 京都市教育委員会	平成30年8月10日
届出者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名(団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治  電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 後援	<input type="checkbox"/> 協賛	<input type="checkbox"/> その他( )
	年月日及び番号	平成30年	5月	28日 教生涯第 81号
事業の名称  祇園祭児童画展				
事業の実施期間  平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 各日 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)				
事業の実績(具体的に記入してください。)				
<p>会場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1)</p> <p>入場料：無料</p> <p>入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。</p> <p>アンケート回答数：103件</p> <p>実施内容：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却</p> <p>主催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館</p> <p>後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、株式会社京都放送、公益社団法人京都デザイン協会</p>				

注 該当する口に、レ印を記入してください。

注 参考資料を添付してください。

# 事業終了報告書

平成30年8月10日

京都新聞COM		社長 宮本 実 様	
申請者名(団体名) 祇園祭児童画展実行委員会、 染・清流館		申請者所在地 〒 621-0831 亀岡市篠町森東垣内 38-1	
代表 内藤 英治 		TEL 0771-22-4827	

下記のとおり事業が終了しましたので報告いたします。

後援名義使用 許可年月日(番号)	平成30年5月28日 (第 28211 )
事業の催名	祇園祭児童画展
実施年月日	平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)
事業の実績(具体的に記入してください)	
会 場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1)	
入場料：無料	
入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。	
アンケート回答数：103件	
実施内容：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却	
主 催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館	
後 援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会	

※ 参考資料を添付してください。

【送付・問い合わせ先】 〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル  
京都新聞COM 事業部 TEL 075-255-9755 FAX 075-255-9763

## 事業終了届出書

(あて先) NHK 京都放送局 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	<input checked="" type="checkbox"/> 後援 <input type="checkbox"/> 協賛 <input type="checkbox"/> その他 (        )  承認番号 30-7-3
事業の名称  <div style="text-align: center;">祇園祭児童画展</div>	
事業の実施期間  <div style="text-align: center;">平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)</div>	
事業の実績 <b>会場</b> ：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) <b>入場料</b> ：無料 <b>入場者数</b> ：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 <b>アンケート回答数</b> ：103件 <b>実施内容</b> ：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却 <b>主催</b> ：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 <b>後援</b> ：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会	

## 事業終了届出書

(あて先) 京都市立洛央小学校 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治  電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	
事業の名称  <div style="text-align: center;">祇園祭児童画展</div>	
事業の実施期間  <div style="text-align: center;">平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)</div>	
<b>事業の実績</b> <b>会場</b> ：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) <b>入場料</b> ：無料 <b>入場者数</b> ：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 <b>アンケート回答数</b> ：103件 <b>実施内容</b> ：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却 <b>主催</b> ：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 <b>後援</b> ：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会	

## 事業終了届出書

(あて先) 京都市立高倉小学校 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治  電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)
事業の実績	<p>会場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) 入場料：無料 入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。</p> <p>アンケート回答数：103件</p> <p>実施内容：6月12日(火)13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木)10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水)作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水)11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却</p> <p>主催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会</p>

# 事業終了届出書

(あて先) 京都市立御所南小学校 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治  電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)
事業の実績	<p>会場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) 入場料：無料 入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。</p> <p>アンケート回答数：103件</p> <p>実施内容：6月12日(火)13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木)10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水)作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水)11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却</p> <p>主催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会</p>

## 事業終了届出書

(あて先) 染・清流館 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火) 午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)
事業の実績	<p>会場：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) 入場料：無料 入場者数：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。</p> <p>アンケート回答数：103件</p> <p>実施内容：6月12日(火)13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木)10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水)作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水)11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却</p> <p>主催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会</p>

## 事業終了届出書

(あて先) (公社) 京都デザイン協会 様	平成 30 年 8 月 10 日
届出者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) 〒 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名 (団体にあっては、名称及び代表者名) 祇園祭児童画展実行委員会  代表 内藤 英治  電話 0771-22-4827

次のとおり、事業が終了しましたので、届け出ます。

後援名義等 使用許可	<input checked="" type="checkbox"/> 後援 <input type="checkbox"/> 協賛 <input type="checkbox"/> その他 (       )
事業の名称  <div style="text-align: center; padding: 10px 0;">祇園祭児童画展</div>	
事業の実施期間  <div style="text-align: center; padding: 10px 0;">           平成30年7月12日(木)から平成30年7月24日(火)            午前10時～午後5時(※7月17日(火)は除く)         </div>	
事業の実績 <b>会場</b> ：明倫ビル2階(京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1) <b>入場料</b> ：無料 <b>入場者数</b> ：603名 ※会期中、京都市教育長、中京区長、前下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 <b>アンケート回答数</b> ：103件 <b>実施内容</b> ：6月12日(火) 13:30～京都市立高倉小学校にて8名の染色作家などによる絵画指導 6月28日(木) 10:30～京都市立洛央小学校にて10名の染色作家などによる絵画指導 7月11日(水) 作品集荷、午後から陳列 7月12日(木) 展覧会開催 7月18日(水) 11:00～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 7月24日(火) 展覧会終了 7月31日(火) 作品搬出、返却 <b>主催</b> ：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 <b>後援</b> ：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、株式会社京都放送、 公益社団法人京都デザイン協会	